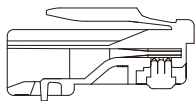


ローレバープラグ (MPC5ELL) 配線組み立て取扱説明書

1. ケーブルの外被をむき、配列する。



外被をむき、撚りを戻し、配線通り(右表参照)に並べ、外被から13mmの位置でカットする。

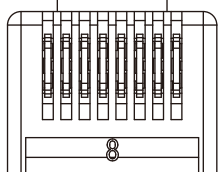
表1. 配線図(単・撚り線共用)

	1	2	3	4	5	6	7	8
T568A	白/緑	緑	白/橙	青	白/青	橙	白/茶	茶
T568B	白/橙	橙	白/緑	青	白/青	緑	白/茶	茶

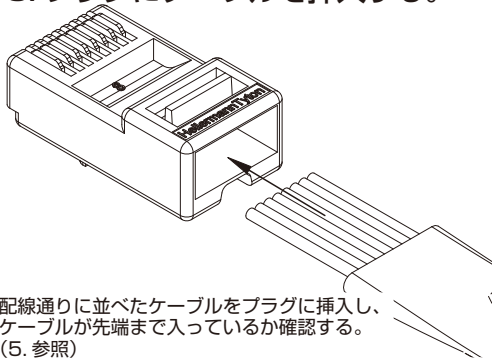
2. プラグの配列を確認する。

表1を参照してください。

1 2 3 4 5 6 7 8



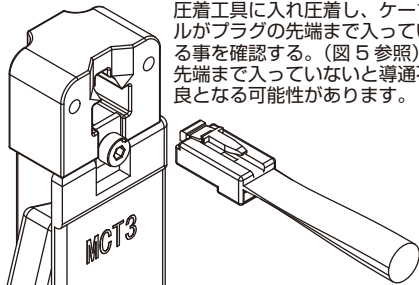
3. プラグにケーブルを挿入する。



配線通りに並べたケーブルをプラグに挿入し、ケーブルが先端まで入っているか確認する。(5.参照)

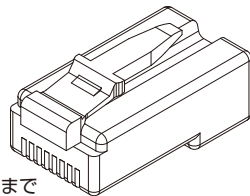
4. 圧着する。

圧着工具に入れ圧着し、ケーブルがプラグの先端まで入っている事を確認する。(図5参照) 先端まで入っていないと導通不良となる可能性があります。

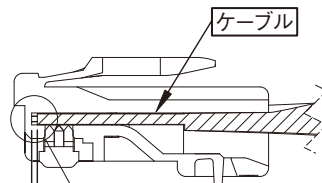


その他: 工具は当社 MCT-3(別売り)のご使用を推奨します。
注) 他社の工具では圧着不良となる場合があります。

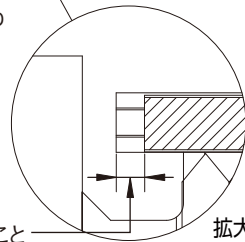
5. ケーブルの位置確認図



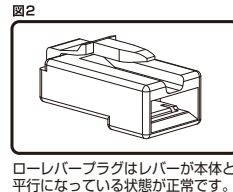
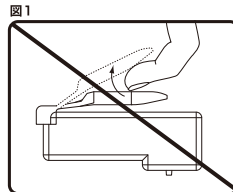
正面からケーブルが先端まで入っている事をご確認ください。



隙間が発生しないようにしてください。導通不良の原因となります。



⚠ レバーは必要以上に持ち上げないでください



ローレバープラグはレバーが本体と平行になっている状態が正常です。

図1のようにプラグのレバーを無理に持ち上げると折れの原因となります。

ローレバープラグは一般的なRJ45プラグと違い、周辺ケーブルの引っかかりを防止するため、レバーが図2のようにフラットになっています。

HellermannTyton
ヘラマンタイトン株式会社

●東京オフィス:
〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-48-3
住友不動産笹塚太陽ビル 6F
TEL:03-5790-3113 FAX:03-5790-3123

<http://www.hellermannntyton.co.jp>